

山香荘フットボールセンター

一般質問



吉原美智恵 議員

指定管理の状況と課題は？

町長 ▶ 指導監督をしていく

〔吉原〕 指定管理者制度は、公共施設の有効利用や経費削減の観点から、本町でも多くの施設が委託されている。公共施設は「住民の福祉を増進する目的を持ってその利用に供するための施設」である。この原点に返ってみるとき、現

状は町民のニーズや有効利用に合致しているか。また、その行政の監督や指導責任は。

〔山香荘〕は指定管理導入が検討されているが有効活用という点ではどうなのか。

〔町長〕 本町では、福祉センター、社会体育施設、中山温泉館等に指定管理者制度を導入している。この中で、社会体育施設は、植栽の管理、野球場の管理等の指摘があり、管理者を変更し、指導・監督している。

住民へのサービス向上という視点で、しっかりと自覚しながら取り組んでいく考えである。

山香荘は、サッカー協会との話が進むということになれば、たくさんの方が集い、施設の利用率が大きく改善される。

そのことで、町内各所に経済波及効果をもたらし、知名度の向上にも役立つと考えている。



竹口大紀 議員

〔竹口〕 フットボールセンター整備と、山香荘再生計画は分けて検討すべきではないか。

〔町長〕 フットボールセンターのみの整備なら、町内に適地が何カ所かある。しかし、山香荘を現状のままにできない。

〔竹口〕 サッカーグラウンドが2面ないと、フットボールセンターに認定されないのか。

〔町長〕 認定要件に面数の規定はないが、2面だと利用率が高まる。

〔竹口〕 認定要件に近い設備のある名和総合運動公園が適していない理由は何か。

〔町長〕 適していないとは考えてない。しかし、山香荘の再生計画が大きなテーマ。

〔竹口〕 宿泊業への波

再生計画と分けて検討しては？

町長 ▶ セットで進める

及効果も計画にあがっているが、効果を最大化するならば宿泊施設を所有せず、宿泊を民間に任せればよいのでは。

〔町長〕 山香荘を再生するのが計画の目的。

〔竹口〕 早くしないとサッカー協会からの助成金が出なくなるという行政の判断は、過去の他県の事例をふまえて判断したのか。

〔町長〕 今のタイミングに確かな手ごたえがある。1年先延ばしにして助成金がなくなれば、逆に指摘を受ける。